

アルインコ株式会社【建設機材事業部】

東京支店	〒103-0027 (SE課東京・MR課東京)	東京都中央区日本橋2-3-4 (日本橋プラザビル14F) Tel / 03-3278-5870 Fax / 03-3278-5875
大阪支店	〒541-0043	大阪市中央区高麗橋4-4-9 (淀屋橋ダイビル) Tel / 06-7636-2310 Fax / 06-6208-3891
名古屋支店	〒460-0008	名古屋市中区栄2-13-1 (名古屋パークプレイス8F) Tel / 052-232-2103 Fax / 052-203-0226
札幌支店	〒060-0001	札幌市中央区北一条西2-1 (札幌時計台ビル7F) Tel / 011-222-8810 Fax / 011-222-8820
仙台支店	〒980-0812	仙台市青葉区片平1-5-20 (Ever-I 片平ビル3F) Tel / 022-221-8210 Fax / 022-221-8010
広島支店	〒733-0003	広島市西区三篠町2-4-22 (NKビル4F) Tel / 082-239-2013 Fax / 082-239-2014
福岡支店	〒811-2502 (SE課福岡・MR課福岡)	福岡県糟屋郡久山町山田2268-1 Tel / 092-652-3388 Fax / 092-652-3389
松山営業所		Tel / 089-987-7030 Fax / 089-987-7031
SE課大阪	〒569-8510	大阪府高槻市三島江1-1-1 Tel / 072-677-0451 Fax / 072-677-0453
兵庫第一工場	〒669-4312	兵庫県丹波市市島町北奥287-1 Tel / 0795-85-2854 Fax / 0795-85-2849
兵庫第二工場	〒669-4321	兵庫県丹波市市島町上垣849-6 Tel / 0795-80-3101 Fax / 0795-80-3100
蘇州アルインコ金属製品有限公司		中華人民共和国江蘇省蘇州市蘇州新区泰山路721



警告

● ご使用の際は取扱説明書をよく読み、正しくお使いください

- ◆ 製品の仕様・価格および外観は、改良のため予告なく変更することがあります
- ◆ 印刷物につき現物とは色味が異なる場合があります。ご了承ください

【お問い合わせ先】

◎ ご不明な点はお気軽にお問い合わせ下さい。

FNEEEFNHENXNG



セーフティSKパネル

HSシリーズ

吊り足場

国土交通省 新技術情報提供システム (NETIS)

登録番号 : KT-100070-A

NETIS : <http://www.mlit.go.jp/netis/>

(社) 仮設工業会 システム承認品

パネル式吊り足場が安全、スピーディな架設・解体作業を実現

労働災害の撲滅を目指した安全工法

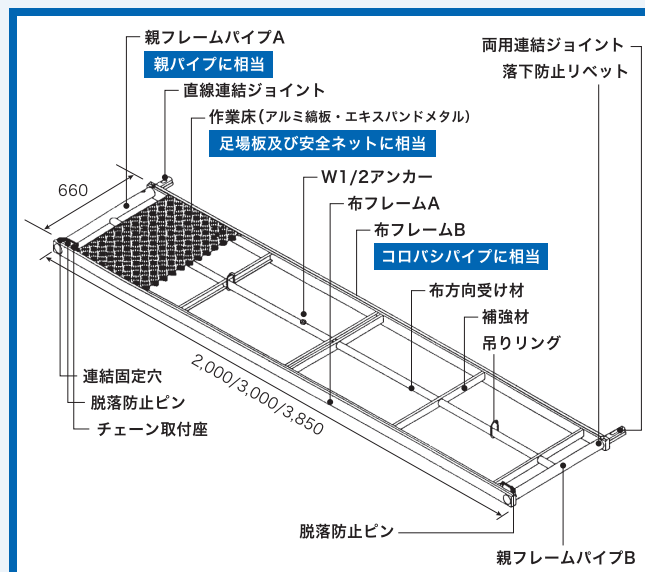
従来の親パイプ・コロバシパイプ・足場板・安全ネットなどを一体化した、全く新しい工法を生み出したパネル式吊り足場です。危険度の高い作業工程を不要にただけでなく、全ての作業が架設されたパネルの上で行われるため、安全性が飛躍的に向上しました。

国土交通省 新技術情報提供システム

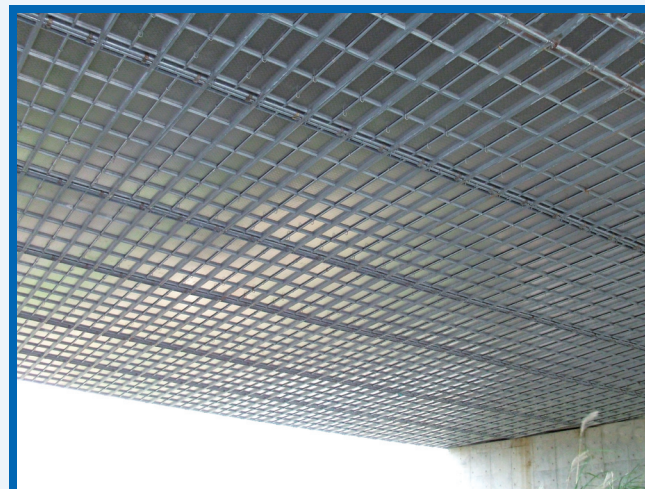
(NETIS)

登録番号：KT-100070-A

NETIS：http://www.mlit.go.jp/netis/



架設全体写真 美観も一段とアップ



作業効率、経済性がグーンとアップ

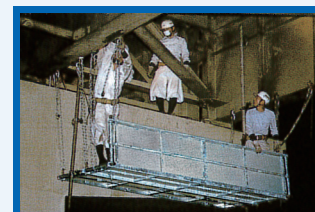
セーフティSKパネルは①吊りチェーンをかける。②セーフティSKパネルを取り付ける。以上の2工程を繰り返すだけです。架設・解体作業が簡単にスピーディに行えます。また、均一な形状で片付けやトラックへの積み込みにも手間がかからず、高所作業車も不要。経済的にも優れた工法を実現しました。

セーフティSKパネル工法

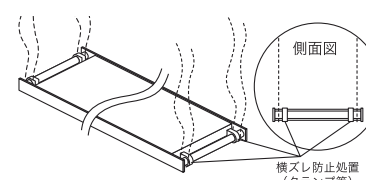
①吊りチェーンをかける ▶ ②セーフティSKパネルを取り付ける

従来の工法

①吊りチェーンをかける ▶ ②親パイプを流す ▶ ③コロバシパイプを取り付ける ▶ ④足場板を敷く ▶ ⑤安全ネットを張る

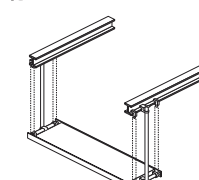


① 1列目 1枚目のSKパネルを取り付ける



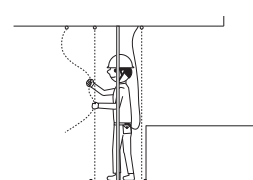
橋脚上から(または昇降設備がある場合はその最上段から)主桁等の吊りポイントに4本のチェーンクランプを設置し、チェーンを取り付けます。吊りポイントに取り付けられた4本のチェーンを1枚目のSKパネルの親フレーム両端内側にかけ、クランプ等で横ズレ防止処置を行います。

② 1枚目のSKパネルをおろし、フレ止め処置を行なう



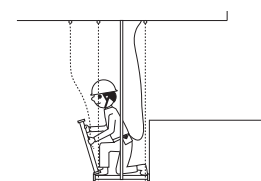
①の処置を行なった1枚目のSKパネルを、静かに設置ポイントまでおろし、単管、クランプ等でフレ止め処置を行ない、支持構造物と固定してください。

③ 1枚目のSKパネルの上から2枚目のSKパネルのチェーンをかける



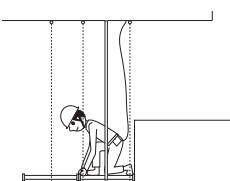
1枚目のSKパネルの上から前方約30cm位の所に各主桁下フランジ部に左右1ヶ所づつ、合計2本のチェーンを取り付けます。

④ チェーンを2枚目のSKパネルに取り付ける



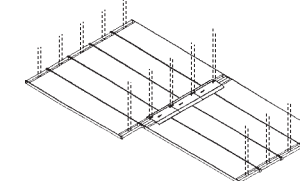
③で取り付けたチェーンを1枚目のパネル上で2枚目のパネルに取り付けます。

⑤ 2枚目のSKパネルを1枚目のSKパネルに接続する



接続は2枚目のSKパネルの凹穴を1枚目のSKパネルの“直線・両用連結ジョイント”に差し込みます。次に“脱落防止ピン”を差し込み、“ジョイント固定ボルト”を締めつければ完了です。以上の作業は全てSKパネルの上で行われ、作業員が身を乗り出すなどの危険はありません。

⑥ チェーンの回りのすき間を保護する。



チェーン回りのすき間をSKプレートで防護します。



警告



安全帯

作業員は必ず橋脚より安全帯をかけ、作業を行ってください。



脱落防止

フックやチェーンに脱落がないよう、必ずテープを張るなどして、脱落防止処置を行ってください。